

7.3 (参考) 地域の概況

地域の概況の調査項目は、表 7.3-1 に示す 9 項目とした。

計画地は、東京都小平市に位置している。

地域の概況の調査範囲は、計画地及びその周辺とし、調査項目ごとに計画地が位置する東京都小平市ならびに周辺地域を対象に適切な範囲を設定した。

表 7.3-1 地域の概況の調査項目

大項目	小項目
7.3.1 一般項目	(1) 人口
	(2) 産業
	(3) 交通
	(4) 土地利用
	(5) 水域利用
	(6) 気象
	(7) 関係法令の指定・規制等
	(8) 環境保全に関する計画等
	(9) 公害に関する苦情件数

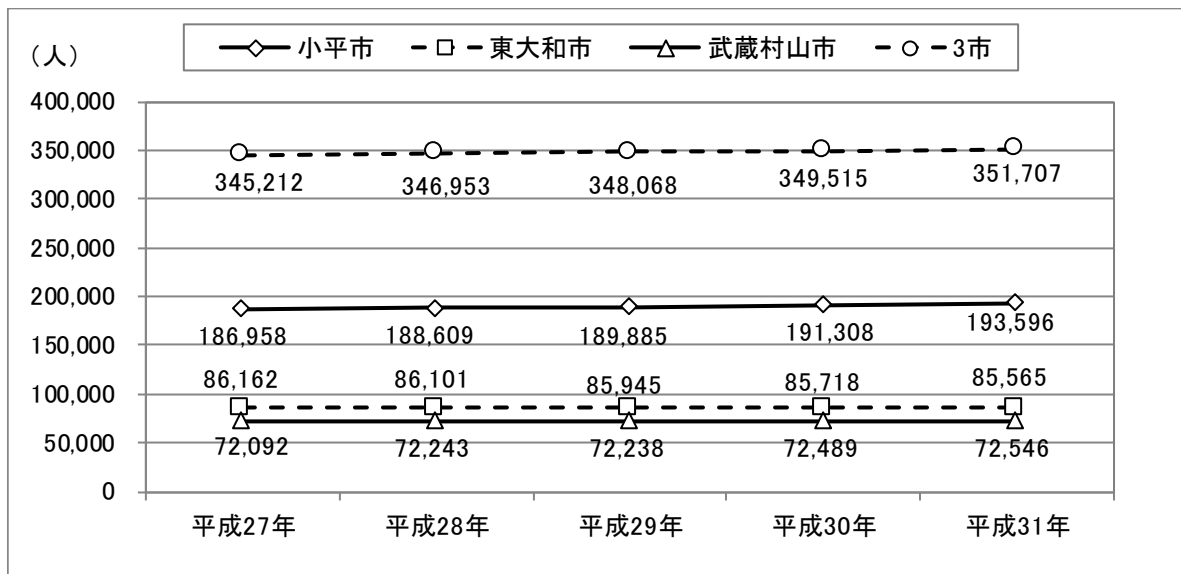
7.3.1 一般項目

(1) 人口

ア 人口及び世帯数

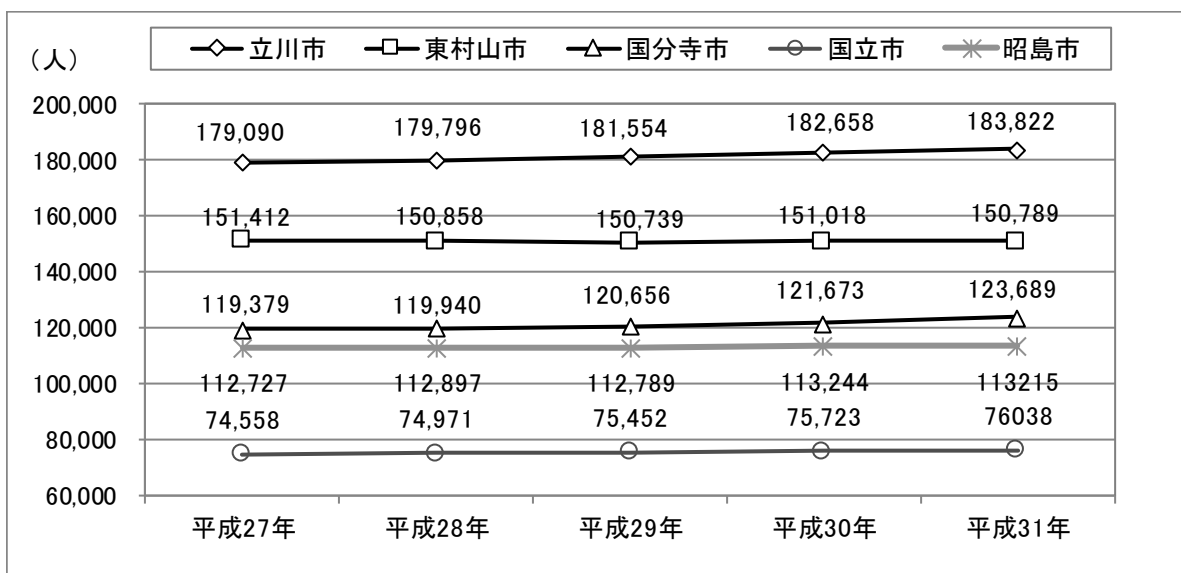
各市における平成27年～平成31年までの人口の推移は図7.3-1に、世帯数の推移は表7.3-2に示すとおりである。平成31年の3市の合計人口は、351,707人である。また、平成27年以降は増加の傾向が続いている。

なお、平成31年の3市の合計世帯数は162,094世帯である。



出典：「東京都の統計」（平成27年～平成31年 東京都総務局）各年1月1日

図7.3-1(1) 各市の人口経年変化



出典：「東京都の統計」（平成27年～平成31年 東京都総務局）各年1月1日

図7.3-1(2) 各市の人口経年変化

表 7.3-2 世帯数の推移

単位:世帯

市	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年
小平市	86,611	88,016	88,967	90,166	91,602
東大和市	37,742	37,966	38,291	38,544	38,852
武蔵村山市	30,256	30,662	30,928	31,378	31,640
計(3市)	154,609	156,644	158,186	160,088	162,094
立川市	86,162	87,091	88,650	89,838	91,270
東村山市	70,446	70,795	71,417	72,222	72,676
国分寺市	56,960	57,511	58,019	58,844	60,111
国立市	35,771	36,368	36,815	37,179	37,728
昭島市	51,878	52,517	52,807	53,490	53,827
合計(8市)	455,826	460,926	465,894	471,661	477,706

出典:「東京都の統計」(平成 27 年～平成 31 年 東京都総務局) 各年 1 月 1 日

イ 町丁別人口

計画地が位置する小平市中島町に隣接する町丁別人口は表 7.3-3 及び図 7.3-2 に示すとおりである。

中島町に隣接する町丁目の合計人口は 32,808 人、世帯数が 15,445 世帯となっている。

表 7.3-3 計画地周辺の人口及び世帯数

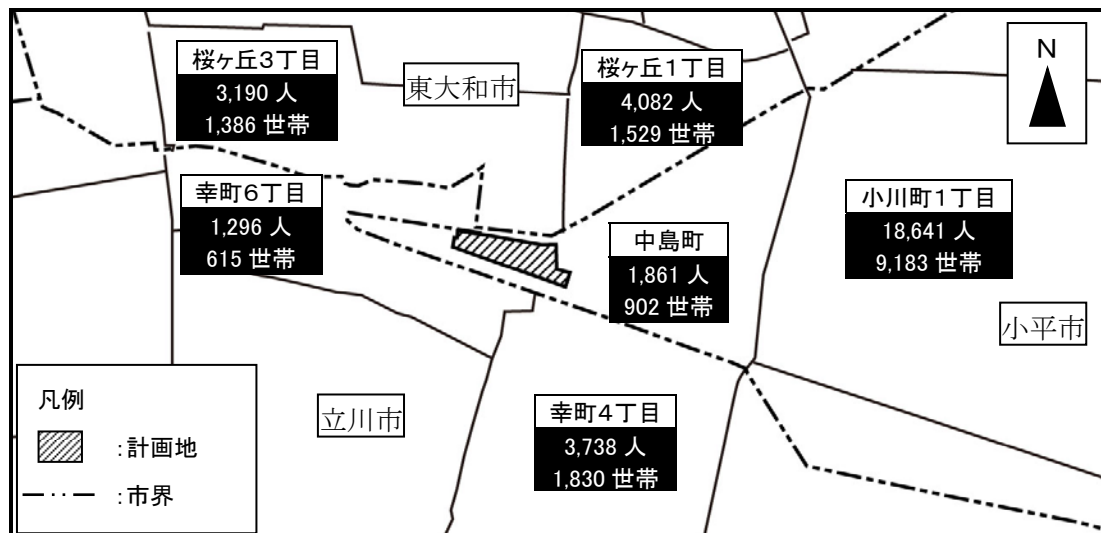
市	町丁名	人口(人)	世帯数(世帯)
小平市	中島町	1,861	902
	小川町 1 丁目	18,641	9,183
東大和市	桜が丘 1 丁目	4,082	1,529
	桜が丘 3 丁目	3,190	1,386
立川市	幸町 4 丁目	3,738	1,830
	幸町 6 丁目	1,296	615
合計		32,808	15,445

注 1)平成 31 年 1 月 1 日現在

出典:「住民基本台帳における町丁別世帯数及び人口」(平成 31 年 1 月 小平市市民部)

「住民基本台帳 町丁別人口統計表」(平成 31 年 1 月 東大和市市民部)

「住民基本台帳町別世帯と人口」(平成 31 年 1 月 立川市市民生活部)



注 1)平成 31 年 1 月 1 日現在

図 7.3-2 計画地周辺の人口及び世帯数

(2) 産業

ア 農業

各市の農家数、農家人口、経営耕地面積は、表 7.3-4 に示すとおりである。

平成 27 年の 3 市合計の農家数は 809 戸、農家人口は 1,778 人、経営耕地面積は 3,225,300m²となっており、平成 17 年からいずれも減少傾向となっている。

表 7.3-4 農家数、農家人口及び経営耕地面積

市	年次	農家数(戸)	農家人口(人)	経営耕地面積(100m ²)
小平市	平成 17 年	402	1,334	20,446
	平成 22 年	368	1,101	18,132
	平成 27 年	312	820	14,692
東大和市	平成 17 年	207	455	5,742
	平成 22 年	193	412	5,262
	平成 27 年	170	334	4,680
武蔵村山市	平成 17 年	385	848	15,370
	平成 22 年	351	759	14,648
	平成 27 年	327	624	12,881
計 (3市)	平成 17 年	994	2,637	41,558
	平成 22 年	912	2,272	38,042
	平成 27 年	809	1,778	32,253
立川市	平成 17 年	388	1,312	29,128
	平成 22 年	377	1,233	28,932
	平成 27 年	341	1,155	27,011
東村山市	平成 17 年	341	1,080	15,919
	平成 22 年	319	958	15,015
	平成 27 年	284	769	12,879
国分寺市	平成 17 年	245	954	18,125
	平成 22 年	234	839	17,974
	平成 27 年	205	678	14,720
国立市	平成 17 年	143	376	5,264
	平成 22 年	133	304	4,829
	平成 27 年	109	193	3,411
昭島市	平成 17 年	193	392	5,167
	平成 22 年	177	345	4,646
	平成 27 年	142	241	3,691
計 (8市)	平成 17 年	2,304	6,751	115,161
	平成 22 年	2,152	5,951	109,438
	平成 27 年	1,890	4,814	93,965

注 1) 「農家人口」は販売農家の人口とする。

注 2) 「経営耕地面積」は家族経営体とする。また、経営耕地面積は、田、畑及び樹園地の合計値とする。

出典：「東京都統計年鑑（分野：農林水産業）」（東京都総務局）

イ 工業

各市の事業所数、従業員数、製造品出荷額等は、表 7.3-5 に示すとおりである。

平成 28 年の 3 市合計の事業所数は 241 事業所、従業員数は 9,164 人、製造品出荷額等は 2,965 億 6,437 万円となっている。3 市の事業所数、従業員数及び製造品出荷額等の合計の経年変化は、いずれも平成 27 年に増加となったが、平成 28 年で減少した。

表 7.3-5 事業所数、従業員数及び製造品出荷額等

市	年次	事業所数	従業員数(人)	製造品出荷額等(万円)
小平市	平成 26 年	87	4,481	11,675,558
	平成 27 年	80	5,919	11,795,738
	平成 28 年	73	3,404	10,517,783
東大和市	平成 26 年	48	1,118	7,970,751
	平成 27 年	53	1,228	8,948,248
	平成 28 年	38	1,085	9,365,334
武蔵村山市	平成 26 年	128	4,017	8,558,846
	平成 27 年	138	4,215	10,152,899
	平成 28 年	130	4,675	9,773,320
計 (3市)	平成 26 年	263	9,616	28,205,155
	平成 27 年	271	11,362	30,896,885
	平成 28 年	241	9,164	29,656,437
立川市	平成 26 年	90	3,753	8,193,097
	平成 27 年	101	3,505	10,636,589
	平成 28 年	81	3,736	9,578,890
東村山市	平成 26 年	85	2,507	5,759,883
	平成 27 年	97	2,852	6,086,076
	平成 28 年	82	3,059	8,244,633
国分寺市	平成 26 年	28	993	2,227,262
	平成 27 年	31	1,098	1,833,702
	平成 28 年	24	966	1,662,151
国立市	平成 26 年	22	350	389,759
	平成 27 年	21	298	422,199
	平成 28 年	21	296	409,745
昭島市	平成 26 年	127	9,210	51,228,353
	平成 27 年	133	8,479	59,997,664
	平成 28 年	118	9,560	44,171,035
計 (8市)	平成 26 年	615	26,429	96,003,509
	平成 27 年	654	27,594	109,873,115
	平成 28 年	567	26,781	93,722,891

出典：「平成 26 年工業統計調査報告」（東京都総務局）

「平成 28 年経済センサス-活動調査（平成 27 年工業統計相当集計結果）」（総務省統計局）

「平成 29 年工業統計調査報告（平成 28 年実績）」（東京都総務局）

ウ 商業

各市の事業所数、従業員数、製造品出荷額等は、表 7.3-6 に示すとおりである。

平成 26 年の 3 市合計の事業所数は 1,826 事業所、従業員数は 16,371 人、年間販売額等は 4,138 億 6,400 万円となっている。3 市合計の経年変化は、従業員数が平成 19 年に増加しているが、その後は減少傾向となっている。

表 7.3-6 事業所、従業員数及び年間販売額等

市	年次	事業所数	従業員数(人)	年間販売額等(百万円)
小平市	平成 16 年	1,302	9,754	253,389
	平成 19 年	1,155	9,307	234,813
	平成 26 年	827	7,340	196,762
武蔵村山市	平成 16 年	642	5,035	124,299
	平成 19 年	683	5,942	124,404
	平成 26 年	515	4,583	114,579
東大和市	平成 16 年	703	6,029	127,023
	平成 19 年	636	5,680	124,327
	平成 26 年	484	4,448	102,523
計 (3市)	平成 16 年	2,647	20,818	504,711
	平成 19 年	2,474	20,929	483,544
	平成 26 年	1,826	16,371	413,864
立川市	平成 16 年	1,976	19,509	1,014,089
	平成 19 年	1,760	17,841	876,460
	平成 26 年	1,212	13,649	648,758
東村山市	平成 16 年	1,040	7,818	157,193
	平成 19 年	946	6,971	150,231
	平成 26 年	627	5,408	135,555
国分寺市	平成 16 年	821	6,596	148,595
	平成 19 年	808	6,280	154,572
	平成 26 年	568	4,859	115,177
国立市	平成 16 年	686	5,854	176,884
	平成 19 年	629	5,435	187,486
	平成 26 年	448	4,292	188,835
昭島市	平成 16 年	982	8,935	333,790
	平成 19 年	953	9,502	315,794
	平成 26 年	680	6,734	244,746
計 (8市)	平成 16 年	8,152	69,530	2,335,262
	平成 19 年	7,570	66,958	2,168,087
	平成 26 年	5,361	51,313	1,746,935

出典：「平成 16・19・26 年商業統計調査報告(卸売・小売業)」(東京都総務局)

(3) 交通

ア 道路

計画地周辺の主要な道路網は図 7.3-3 に、各道路における交通量の状況は表 7.3-7 に示すとおりである。

計画地周辺の主要な道路としては、新宿青梅線、杉並あきる野線、立川所沢線及び立川東大和線が挙げられる。

平成 27 年度において最も交通量が多かったのは、新宿青梅線（武蔵村山市緑が丘）であり、平日自動車類 12 時間交通量が 27,564 台、大型車混入率が 16.5%であった。

表 7.3-7 道路交通量調査の状況

単位:台

調査地点	路線名	観測地点名	平日自動車類 12 時間交通量							
			平成 22 年度				平成 27 年度			
			小型車	大型車	合計	大型車混入率	小型車	大型車	合計	大型車混入率
1	新宿青梅線	武蔵村山市緑が丘	24,394	5,271	29,665	17.8%	23,018	4,546	27,564	16.5%
2	新宿青梅線	東大和市桜が丘 1-1415	13,372	1,751	15,123	11.6%	12,568	1,434	14,002	10.2%
3	杉並あきる野線	国分寺市並木町 3-23-2	8,948	1,464	10,412	14.1%	9,200	1,316	10,516	12.5%
4	立川所沢線	立川市西町 5-11-3	8,993	1,578	10,571	14.9%	9,366	952	10,318	9.2%
5	立川所沢線	立川市幸町 4-43-2	10,615	1,419	12,034	11.8%	9,798	1,562	11,360	13.8%
6	立川東大和線	東大和市桜が丘 4-43-1	15,392	2,112	17,504	12.1%	15,359	2,020	17,379	11.6%

注 1) 調査地点は、図 7.3-3 中の表記に対応する。

注 2) 調査の時間帯は、7 時～19 時である。

出典：「平成 22 年度全国道路・街路交通情勢調査（道路交通センサ）一般交通量調査集計表」（国土交通省道路局）
「平成 27 年度全国道路・街路交通情勢調査（道路交通センサ）一般交通量調査集計表」（国土交通省道路局）

イ 鉄道

計画地周辺の鉄道網は図 7.3-3 に、駅別の乗降人数は表 7.3-8 に示すとおりである。

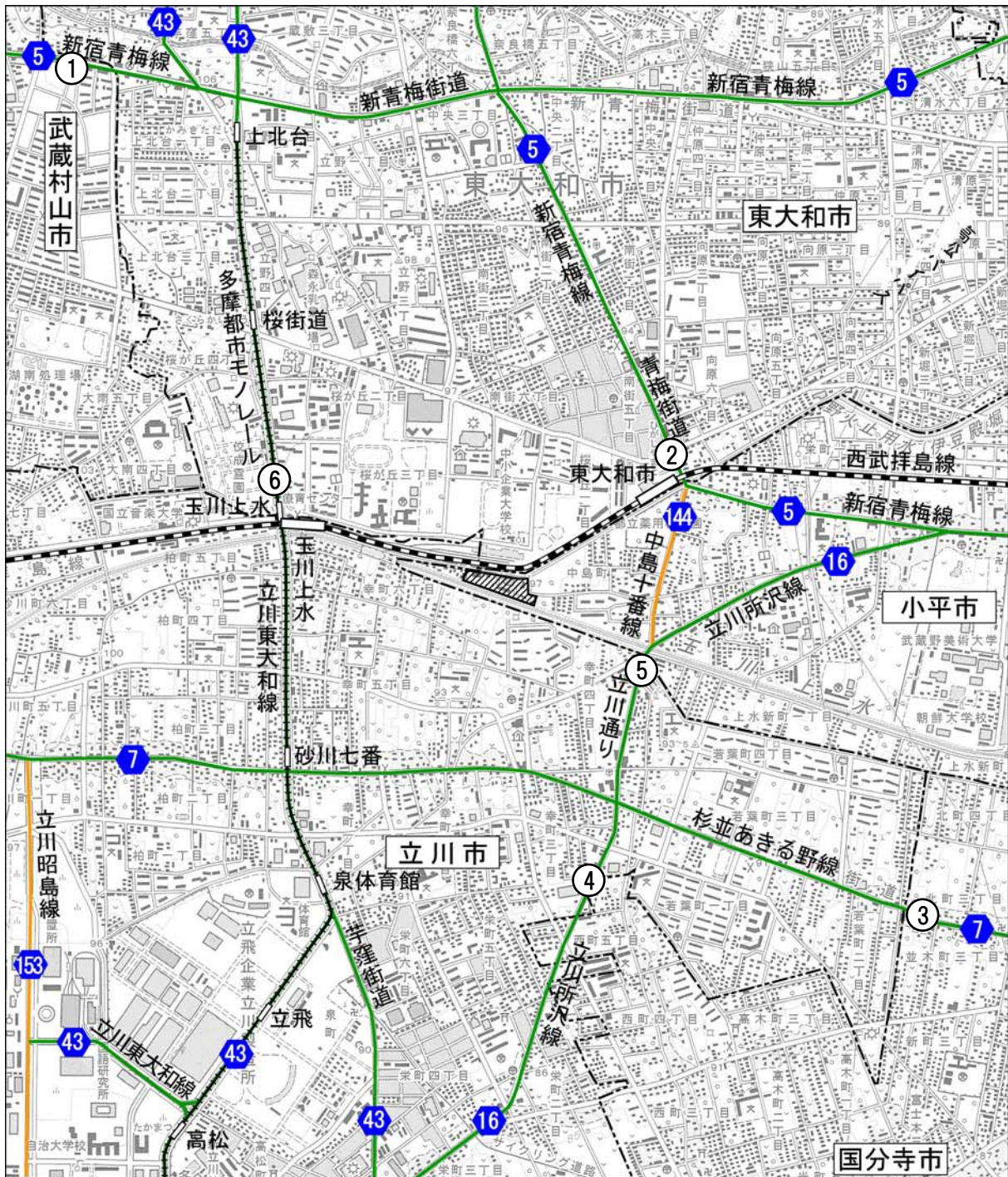
計画地から最も近い駅は東大和市駅（計画地から約 0.7km）であり、次いで玉川上水駅（計画地から約 0.9km）である。平成 29 年度の西武拝島線における駅別乗降人数は、東大和市駅で 26,029 人/日、玉川上水駅で 42,441 人/日であった。平成 29 年度の多摩都市モノレールにおける玉川上水駅の駅別乗降人数は 11,942 人/日であった。

表 7.3-8 駅別乗降人数

単位:人/日

路線	駅名	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
西武拝島線	東大和市	25,171	25,130	25,822	25,864	26,029
	玉川上水	40,393	40,571	41,861	42,159	42,441
多摩都市モノレール	高松	3,527	3,847	4,124	3,892	3,884
	立飛	1,396	1,410	4,090	5,789	5,782
	泉体育館	2,809	2,884	3,095	3,119	3,315
	砂川七番	2,282	2,224	2,255	2,325	2,383
	玉川上水	10,766	10,769	11,288	11,667	11,942
	桜街道	3,200	3,354	3,405	3,487	3,586
	上北台	6,108	6,017	6,189	6,373	6,530

出典：「駅別乗車人員（一日平均）の推移 平成25年度～平成29年度」（西武鉄道株式会社ホームページ）
「駅別乗降人員（一日平均） 平成25年度～平成29年度」（多摩モノレール株式会社ホームページ）



凡例

-  : 計画地
-  : 鉄道
-  : モノレール
-  : 主要地方道
-  : 一般都道
-  : 交通量調査地点
-  : 市界

出典:「平成 22 年度全国道路・街路交通情勢調査(道路交通センサ)一般交通量調査集計表」(国土交通省道路局)
 「平成 27 年度全国道路・街路交通情勢調査(道路交通センサ)一般交通量調査集計表」(国土交通省道路局)

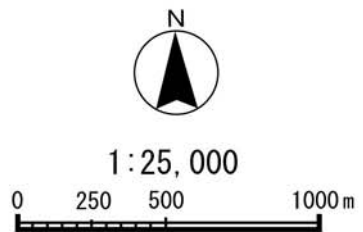
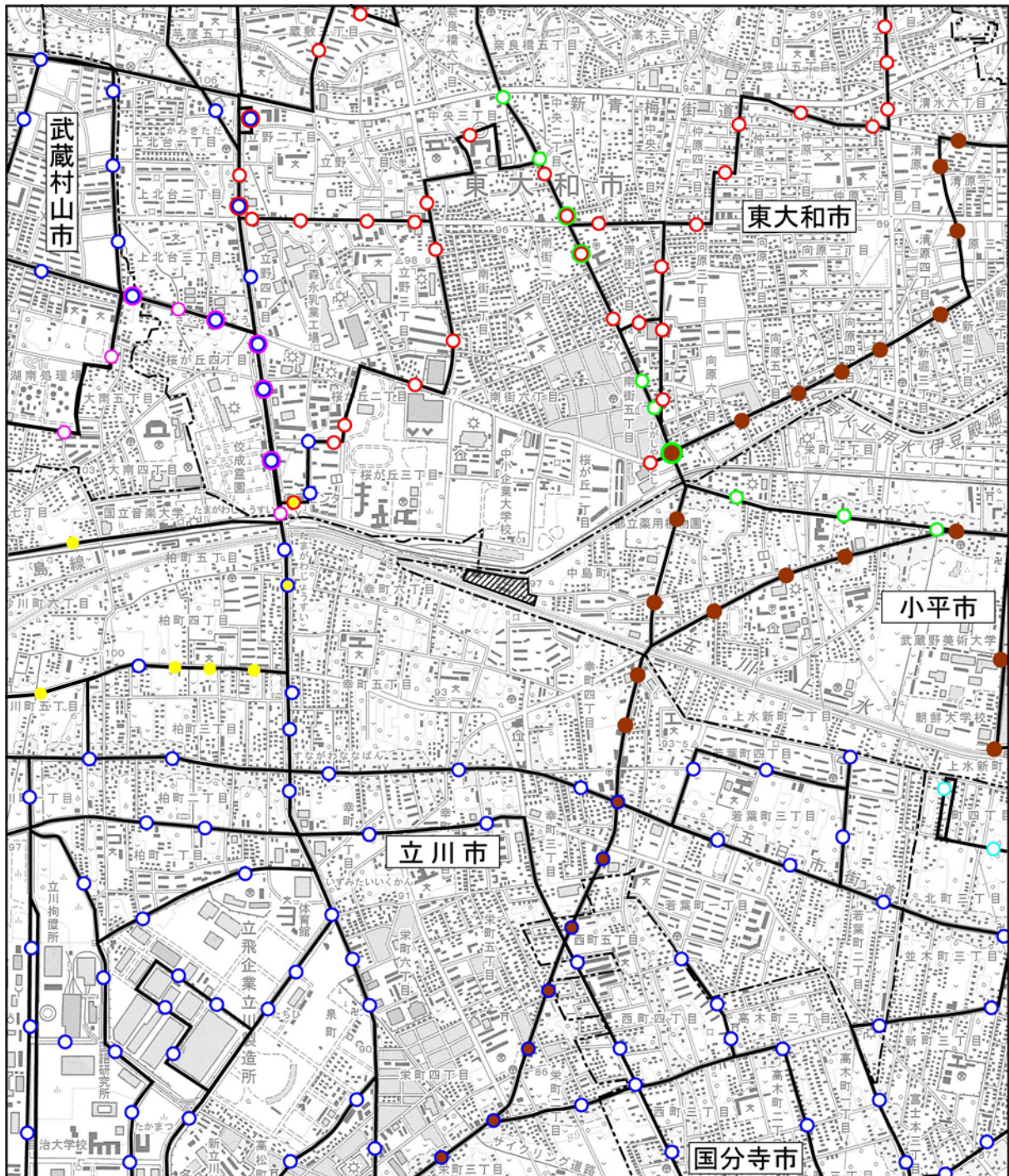


図 7.3-3
交通網(道路、鉄道)











ウ バス路線

計画地周辺のバス路線網は図7.3-4に示すとおりである。

計画地周辺のバス路線数は、西武バス等の7路線が運行している。



凡例

-  : 計画地
-  : バス路線
-  : バス停留所(西武バス)
-  : バス停留所(立川市くるりんバス)
-  : バス停留所(東大和市ちよこバス)
-  : バス停留所(武蔵村山市市内循環バス)
-  : バス停留所(立川バス)
-  : バス停留所(国分寺市ぶんバス)
-  : バス停留所(都営バス)
-  : 市界

出典:「西武バス小平営業所バス路線案内図」(西武バスホームページ)
 「東大和市ちよこバスルートマップ」(東大和市ホームページ)
 「武蔵村山市市内循環バス路線図(日中時・通勤時ルート)」(武蔵村山市ホームページ)
 「立川バス路線図」(立川バスホームページ)
 「ぶんバス路線図」(国分寺市ホームページ)
 「くるりんバス運行ルート図」(立川市ホームページ)
 「多摩地域都バス路線案内」(都営バスホームページ)



1:25,000

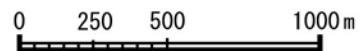


図 7.3-4 バス路線網